

和歌山だよい

令和元年11月号
(2019)



紅葉溪庭園（和歌山市）

紅葉溪谷庭園(もみじだにていえん)は徳川頼宣が和歌山城の西の丸御殿に築いた庭園です。
造られた場所から西の丸庭園とも呼ばれ、堀の中に浮かぶ鳶魚閣(えんぎょかく)や御舟石などがあり、その風情溢れる佇まいから国の名勝にも指定されています。
また、敷地内には、松下幸之助氏から寄贈された茶室「紅松庵」があり、清々しい空間での一服を楽しむことができます。

CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2～P9
3. お知らせ…………… P9～P17
4. ふるさと歳時記…………… P18～P19



響け きのくに音楽祭

10月3日の宵祭りから、10月6日の千秋楽まで、和歌山市を中心に第1回きのくに音楽祭が開かれました。

主催はきのくに音楽祭2019実行委員会で、総監督澤和樹、実行委員長高橋巧二、チーフプロデューサー西陽子の各氏をはじめ、大勢の音楽大好きの方々が結集しました。東京藝術大学学長で稀代^{きだい}のバイオリニスト澤和樹さんをはじめ、本県出身の音楽家や東京藝大ゆかりの音楽家、和歌山の篤志家の方々が集まり、行政機関に頼らない、素晴らしい音楽祭が出来上がりました。一口に音楽家^{こと}といっても、ピアノ、バイオリン、パーカッションといった洋楽器、箏、尺八、三味線といった和楽器の奏者にダンスや声楽の名人まで、いずれも各界で名声^{めいせい}赫々たる方々が、よくこんなと思うほど集まってくれました。もちろん和歌山児童合唱団も総出演です。同じく県出身の山路敦司さん作曲のテーマソング「雨上がりの朝に」もできました。

会場は和歌山駅前から、伊太祁曽神社、和歌山城、和歌の浦、緑風舎など和歌山市各地にメイン会場の県立図書館メディア・アート・ホールを加え、この4日間は文字通り、和歌山市内中に音楽が響き渡りました。私は仕事で行けない時以外は皆行かせてもらいましたが。和洋の音楽の協奏が感動的で鳥肌が立つような思いもありました。

世界中で活躍している音楽家の方々、協賛して下さった企業の方々の御協力と御献身には頭が下がります。どうか末永くこのお祭りが続きますようにと願います。

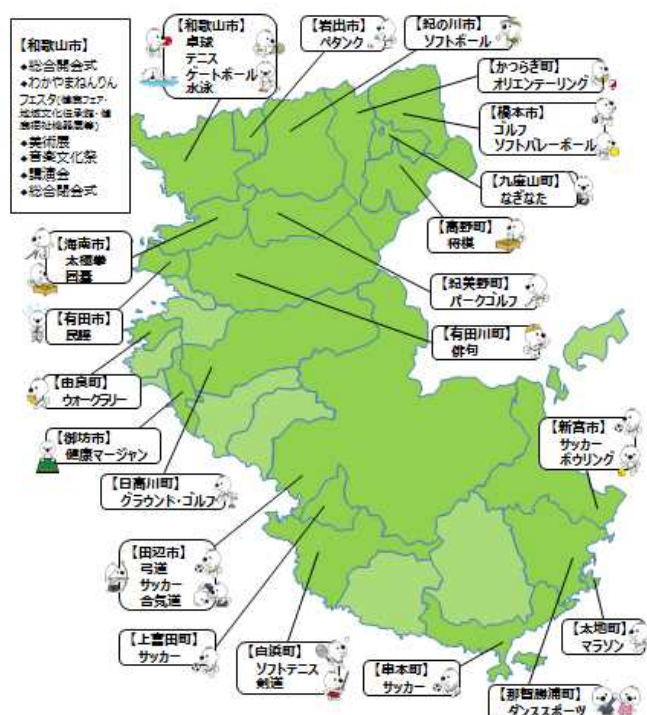
「歌」の字を冠する和歌山県ですが、ようやく音楽文化の鐘が鳴り響き始めました。和歌山は、能や踊り、民謡やカラオケに親しむ人がたくさんいますし、徳川頼貞さんが心血を注いだ、日本近代音楽史上に輝く南葵^{なんき}音楽文庫が、県立図書館で来年2月フルオープンを致します。再来年2021年はいよいよ国民文化祭がこの和歌山で開催です。全国障害者芸術・文化祭、全国高等学校総合文化祭も同年です。和歌山の文化が面白くなってきました。

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



10/28 記者会見室にて

● 56万人が参加した「ねんりんピック紀の国わかやま2019」が成功裡に終幕！



第32回全国健康福祉祭和歌山大会「ねんりんピック紀の国わかやま2019」が11月9日に華々しく開幕し、27種目を21市町で実施する4日間の日程を経て、成功裡に終幕を迎えました。

11月9日の総合開会式には、約1万人の選手団の方々と1万人の観客の皆さん、合わせて2万人が集まりました。式典は、大会の趣旨を踏まえ、幾つになっても健康でスポーツに親しむことをテーマに、1964年の東京オリンピック体操競技男子つり輪の金メダリスト、早田卓次（はやた たくじ）氏から各年代の和歌山県出身のアスリートへと引き継ぐ炬火リレーを行いました。

また、炬火については、岩谷産業株式会社に御協力をいただき、ねんりんピックでは初となる水素の炬火を灯しました。

そして、開会式のメインアトラクション「紀の国わかやま“夢と人生”の賛歌」を催しました。これは、ねんりん世代の夢と人生を四季折々の歌で繋ぐ物語で、本県の県名に『歌』の文字が入っていることからヒントを得ています。人生を季節になぞらえ、春＝子供のとき、夏＝青年のとき、秋＝大人のとき、冬＝年輪のとき、そしてその先に夢のときと、人生におけるすべての情熱の瞬間をねんりんピック史上最大となる3,300人の演者の皆さんが、グラウンド狭しと舞い踊り表現しました。

開会式には、三笠宮家の彬子女王殿下の御臨席を賜りました。

大会期間中、全国から集まった選手団の方々は大変はつらつとしていて、私達がお手本とすべき方々ばかりでした。競技を終えた皆さんには、その後、旅行やお買い物などにより、和歌山県の魅力に触れ、楽しんでいただきました。参加された方々からは「初めて和歌山に来たが、暖かくてびっくりした」や「普段フェイスブック等でつながっている県外の人と実際に会うことができ、交流が広がった」の声が、また、田辺市で合気道の演武に出演された方からは「創始者の出身地に一度は訪れたいと思っていたので大変感激している。」などの声が上がっていました。

今回、47都道府県、20政令市からの監督・選手と観客の皆さんを含め当初見込んでいた約40万人を大きく上回る延べ56万人の方々に参加いただきました。今大会の開催に際し、御参加くださった全国、本県の選手団の皆さんをはじめ、運営に御協力をいただいた関係者の方々など、全ての方々に心から感謝を申し上げます。

大会期間中、紀三井寺公園陸上競技場内の「きいちゃん広場」や和歌山ビッグホエールにおいて「わかやまねりんフェスタ」を開催しました。

同フェスタでは、お笑いやキャラクターショーのステージ、ニュースポーツ体験会をはじめ、地域文化伝承館での県産品の振る舞いや記念グッズの配布、さらには、熟年の方々によるファッションショーを開催し、27万人を超える幅広い年齢層の方々お楽しみいただきました。



紀三井寺陸上競技場に2万人の情熱と笑顔があふれました

11月12日には県民文化会館において総合閉会式を行い、元宝塚歌劇団の天翔りいら（あまとりいら）さんが主演の「がんばれ！！前畑秀子物語」をりら創造芸術高等学校の皆さんの協力を得て開催するとともに、次回開催県の古田岐阜県知事に大会旗の引き継ぎを行いました。

今回の感激を胸に、スポーツや健康に注力され、楽しい人生を送ってもらえる方々が一人でも多く増えるような和歌山にしたいと考えます。

●知事が中国（友好提携を結ぶ山東省・パンダの故郷四川省）を訪問しました

知事は10月15日～10月19日の日程で中国（山東省・四川省）を訪問しました。

山東省とは和歌山県初の海外との提携先として、昭和59年に友好提携を締結しています。その後、平成19年11月20日に和歌山県・山東省友好交流関係の発展に関する覚書を締結して以来、多方面にわたる交流が行われています。

人事交流では、今年の8月末から通算11人目となる本県の派遣職員を受け入れてもらっており、10月からは山東省の省外事弁公室の職員を本県で受け入れています。

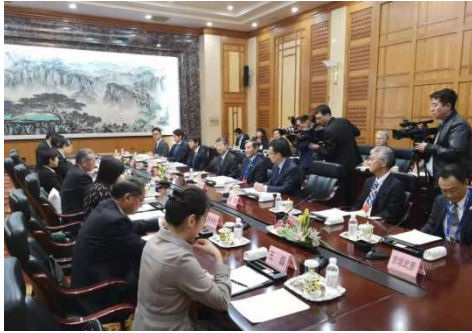
また、環境分野での交流として、平成20年から平成25年までの間、「大気汚染」を中心に毎年テーマを決めて技術者の派遣や研修団の受入を実施しました。

今回、行政団、議員団、高齢者施設団、観光団、企業団等の代表団他、総勢159名で訪問した山東省では、山東国際友好都市大会、友好提携35周年記念会談、高齢者施設交流フォーラムなどに参加しました。

山東国際友好都市大会は、山東省内地方政府が海外との友好関係を構築して40周年を迎えることを記念した省主催の大会で、この大会において知事は、33か国113の友好都市を代表して挨拶を行う他、続いて開催された「省長・州長・知事フォーラム」に登壇し、津波の予測システムや防災ナビ、遠隔医療や顔認証等、スマート時



山東国際友好都市大会の様子



友好提携35周年記念会談の様子

代における和歌山県の取組を紹介しました。

友好提携35周年記念会談では、劉家義（りゅう かぎ）書記と会談し、劉書記から「高齢者・医療」、「農業」、「海洋経済」、「文化・観光」、「人的交流」の5つの分野において一層交流を深めたいと提案がなされました。これに対し、県では、今回共に山東省を訪問した約40名の高齢者施設関係者との高齢者施設交流フォーラムが開催されることを説明するとともに、山東省から有為の人材を派遣してくれれば、和歌山において訓練が可能であると提案しました。その他、農業の分野においてスマート農業に関するノウハウを交換することなど、お互いに高め合う交流の推進について確認を行いました。

高齢者施設交流フォーラムでは、知事から日本の介護保険制度について説明し、実際のビジネスについては、県老人福祉施設協議会会長の竹中氏や県老人保健施設協会会長の上田氏から説明を行い、お互いの交流を図ってもらいました。

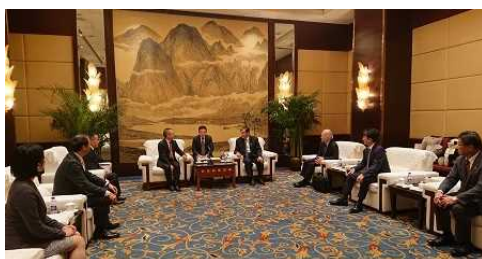
次に訪れた四川省とは、これまで特にパンダを通じて友好な関係を築いてきました。



尹力四川省長との会談の様子

白浜町にあるアドベンチャーワールドでは、平成6年から成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地との間で共同繁殖研究を行い、これまでに16頭の育成に成功するなど深い協力関係にあります。

また、今年3月にアドベンチャーワールド開園40周年記念事業として白浜町で開催された「ジャイアントパンダ日中共同繁殖研究シンポジウム」に出席した成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地の張志和（ちょう しわ）主任兼書記から研究基地へとお招きいただいたことにより、今回の四川省訪問が実現しました。



張志和主任兼書記との会談の様子

四川省では、尹力（いん りき）四川省長と会談し、ジャイアントパンダ共同繁殖研究の継続に加え、観光や防災等の幅広い分野における協力関係を築くため意見交換を行い、相互交流を推進していくことに合意しました。



成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地の様子

成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地への訪問では、平成16年に白浜から中国に帰国した雄浜（ゆう ひん）の赤ちゃんパンダなどの視察を行うとともに、張志和主任兼書記と会談を行い、今後の繁殖研究に加え、観光プロモーションの分野でも相互に協力を行うことを確認しました。

今後も両省との関係を深め、お互いに発展に資する交流を続けてまいりたいと考えます。

●白浜町にまた新たなＩＣＴ企業誘致拠点の整備が決定しました

県ではこれまで、今後発展が期待されるＩＣＴ関連企業の誘致に力を入れてきました。

白浜町は、南紀白浜空港～羽田空港間の所要時間が約１時間と首都圏から移動しやすく、通信環境が整備されており、首都圏で事業を行うＩＣＴ企業にとって便利であること、また、都会から離れた事務所等で余暇を楽しみながら仕事をする新しい仕事のスタイルが普及してきたことなどに伴い、近年、紀南地域にＩＣＴ企業のサテライトオフィスの進出が続き、白浜町が整備していたＩＴビジネスオフィス２棟が満室となっていました。



新ＩＣＴオフィスビル完成イメージ

また、和歌山だより５月号でお知らせしました、今年２月に田辺市上秋津にある「秋津野ガルテン」の敷地内に完成した新たなＩＣＴオフィスには、すぐさま３月中に２社の進出が決定するなど、白浜町・田辺市周辺がサテライトオフィスの立地に適した場所として注目を集めています。

そのような中、県と白浜町では、さらなるＩＣＴ企業の誘致と集積を図るため、新たに企業誘致用のＩＣＴオフィスビルの整備を行う民間事業者に対する支援制度を創設し、この度、白浜町がＩＣＴオフィスビルを整備する民間事業者を募集したところ、補助対象事業者が決定しました。

また、今後、新しいオフィスビルへの更なるＩＣＴ企業の誘致を図るため、今月、首都圏で「和歌山ＩＣＴ企業誘致フォーラム in 東京」を開催し、和歌山の優れた立地環境をＰＲします。

これらの施策により、都市部から地方への新たな人と仕事の流れをつくり、雇用機会の創出や労働人口流入による地域経済産業の活性化を図ってまいります。

【新ＩＣＴオフィスビル整備概要】（※１０月１日現在の情報です）

- ・事業者：オーエス株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役：高橋秀一郎）
- ・補助金額（県・白浜町）：事業費の３分の１（上限：６０,０００千円）
- ・新ＩＣＴオフィスビルの概要
 - ◇名称：（仮称）白浜ワークズビレッジWHITE
 - ◇所在地：西牟婁郡白浜町１３１３番地
 - ◇建物構造：鉄筋コンクリート造地上３階建（遊休施設をリノベーション）
 - ◇延床面積：９８５.８５㎡ 企業誘致用オフィス７室、別途コワーキングスペース有
 - ◇完成予定：令和２年夏

●全国初！ 株式会社ポケットマルシェとの連携により生産者の販路拡大を支援します



特設サイトの様子

本県では、県産品の販路拡大のため、多様な流通ツールを活用した取組を推進しています。

この度、直販プラットフォームアプリ「ポケットマルシェ」を運営する株式会社ポケットマルシェと連携し、SNS等を活用した県産農水産物の販路拡大への取組を開始しました。なお、同社と連携する自治体は和歌山県が初となります。

ポケットマルシェは、全国の農家・漁師から、直接やりとりをしながら旬の食べ物を買うことがで

きるアプリで、現在1700名以上の生産者が登録し、2750以上の商品が出品されています。さらに、登録者は100%農家もしくは漁師となっており、今まで流通に乗らず地元でしか味わえなかったような食べ物も並んでいます。

このスマートフォン等で簡単に生産者と消費者が直接対話できるサービスを活用し、作り手の想いや商品の背景を生産者が自ら消費者に伝えて販売することや、消費者からの意見を栽培に反映することを支援してまいります。

実施にあたり、同社によるネット通販セミナーを県内3か所で開催するとともに、ポケットマルシェを御存知でない方にもこの取組を知ってもらうため、県内の直販に取り組む生産者69名と商品を閲覧できる特設サイトをオープンしました。この特設サイトからもポケットマルシェを御覧いただくこともできますし、「おかいさん」や「しらす井」等、和歌山の魅力的な食べ物も紹介しておりますので、是非、御覧ください。

【特設サイトURL】

<https://poke-m.com/wakayama-meshi>

QRコード→



●令和2年度の新政策と予算編成の方針、新政策にかかる市町村長懇談会について

和歌山県の新政策の策定の手順については、4月から新政策についての議論をはじめ、国への要望が必要なものは6月にまとめて政府提案を行い、県単独で進められるものは10月にまとめて中間発表を行います。その後、その内容をもとに様々な方々から御意見をいただき集約していきます。また、これに併せて予算査定を進め、1月の知事査定を経た施策案を2月議会に諮り、県議会の議決を得て成立した予算を新年度から執行するという流れになっています。

この一環として、10月1日に令和2年度の新政策と予算編成の方針を発表するとともに、10月28日、30日に紀北、紀南の会場に分かれて県内の市町村長等にお集まりい

ただき、新政策にかかる市町村長懇談会を開催しました。

懇談会では、知事から新政策策定にかかる経緯や今後の予定、5つの重点項目「子供を安心して育てる環境を充実する」、「『和歌山』における働き手を確保する」、「新産業の創出・先端技術の導入を加速化する」、「県民のいのちとくらしを守る」、「地域の魅力を高める」についての考え方などを説明した後、田嶋企画部長から新政策の詳細について説明し、各市町村長から御意見をいただき、それぞれの内容について議論を深めました。

新政策について詳しくは、和歌山県ホームページ「令和2年度新政策」を御覧ください。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/new%20policy/d00202409.html>

【令和2年度 新政策の方針】

令和2年度新政策について

本県が抱える課題を解消し、力強い発展を実現するため、以下の5つの視点を重点事項として果敢に取り組む。

■ 子供を安心して育てる環境を充実する

子育て世帯の希望を十分かなえることができるよう、全国に比べ手厚い子育て環境をさらに磨き上げる。

- 紀州っ子いっぱいサポート等の推進
- 保育人材の確保支援と保育所等の整備の促進
- 困難を抱える子供たちへの学習環境の整備

■ 「和歌山」における働き手を確保する

労働力不足を解消するとともに、誰もが、「都会にない暮らしやすい環境」で余暇等を楽しみ、多様で柔軟な働き方ができる社会をめざす。

- I o T・ロボットの設備導入等による省力化の促進
- 高校生や大学生等への県内就職の支援
- 「企業同盟」の推進と女性・高齢者等への再就職の支援
- 農林水産業における労働力確保の推進
- テレワークやワーケーションの推進

■ 新産業の創出・先端技術の導入を加速化する

インパクトのある新産業の創出などチャレンジ精神で果敢に実行するとともに、産業を取り巻く劇的变化に対応できるよう、県内産業の新しい発展を実現する。

- 小型ロケット射場を核とした誘客促進と宇宙産業の振興
- I R（統合型リゾート）の誘致の実現
- I C T企業の誘致・集積の促進

■ 県民のいのちとくらしを守る

何よりも守らなければならないのは「人命」であり、最優先にその対策を実行するとともに、ポイ捨てや不法投棄の抑止を強化することで、日常生活の「くらしやすさ」をさらに高めていく。

- 全国トップクラスの防災対策の推進
- プラスチックごみ対策の強化

■ 地域の魅力を高める

本県が将来にわたり発展し続けられるよう、全国とつながるネットワークを一層充実し、「ひと」・「もの」の流れを活性化させていく。

- 道路ネットワークの早期整備の推進
- 人の流れを創る「移住・定住大作戦」の強化

●本県出身の「栄養学の母」香川綾氏が創立した女子栄養大学と協定を締結しました

田辺市本宮町（旧和歌山県本宮村）出身の香川綾（かがわ あや）氏は、日本の現代栄養学の礎を築いた「栄養学の母」と呼ばれる人物です。



パネル展示を知事に紹介される香川学長

香川氏は、県立師範学校女子部を卒業され、附属小学校の教諭等を務めた後、東京女子医学専門学校に入学しました。同校卒業後は、東京帝国大学医学部島菌内科学教室に勤務されました。そのとき、当時、感覚で作られていた料理について材料を数量化し、手順を分かりやすく文章にして、誰もが料理を作れるようにした「レシピ」を初めて作り上げるとともに、計量カップや計量スプーンも考案し、それらを使った料理を世の中に浸透させました。

また、食品の栄養的特徴を4つに分類し、それらのエネルギー量を基準として食事を選ぶことで、バランスの良い食事が摂れる「四群点数法」を開発するとともに、「実践栄養学」を提唱しました。

本県では、10月7日に、香川氏が1933年に創立した学校法人香川栄養学園 女子栄養大学との間で、県民の健康増進や産業の振興、人材の育成等の分野において協力し合い、相互の活動の発展と地域社会の発展に資することを目的とした包括連携協定を締結しました。

埼玉県と東京都にキャンパスを構える同大学は、現在、在籍学生数は2千人を超え、管理栄養士合格者数全国1位を誇ります。

今回、協定締結を記念し、香川綾氏の偉業を県民の皆さんに紹介するため、10月7日から10月15日の間、その軌跡を追うパネル展示を県民ロビーにおいて行いました。

県では今後、協定に基づき女子栄養大学とさまざまな活動を展開し、香川氏の志を後世に伝えていくとともに、県民の皆さんの健康増進のための取組を推進してまいります。

●台風第19号被害に関する本県の支援について

10月12日に日本に上陸した台風第19号は、関東、甲信越、東北地方に甚大な被害をもたらしました。あまりの被害の大きさから、台風では初となる「特定非常災害」に指定されるとともに、11月1日時点での災害救助法の適用が14都県、390市区町村に及び、東日本大震災を超える範囲で大きな被害を出す結果となりました。

この度、お亡くなりになった方々の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。

平成23年の紀伊半島大水害で全国の皆さんから支援をいただいた本県では、早急にカウンターパートで支援することとなった栃木県に情報連絡員や住家被害認定士、災害廃棄

物の処理に詳しい職員を派遣しました。その他、長野県にも保健師やDMA T、警察広域緊急援助隊を派遣し、その後も災害ボランティアや社会福祉協議会の皆さんが、被災家屋からの泥等の除去作業やリンゴ畑の漂着廃棄物の仕分け等の支援を行っています。

一方、県内では、被災者の方々への県内公営住宅の無償提供や義援金の募集などを行っているところでは、

今後一日も早い復旧・復興を願うとともに、今後も被災地に必要な支援を続けてまいりたいと考えています。

お知らせ

●紀州徳川家シンポジウム「紀州徳川家とその時代」を開催します

県では、郷土にゆかりの深い偉人を顕彰し、その声価を高めることを目的として、平成23年度から毎年東京で和歌山県偉人顕彰シンポジウムを開催しています。

今年は、初代紀州藩主の徳川頼宣（とくがわよりのぶ）が紀州55万5千石に転封となって400年目の節目の年ということもあり、紀州徳川家シンポジウム「紀州徳川家とその時代」を開催します。

徳川御三家の中でも唯一征夷大將軍を輩出した紀州徳川家が果たした役割を振り返り、その功績を改めて多くの方々に知っていただこうと思います。



◇開催日程等（敬称略）

- | | |
|---------|---|
| 【日 時】 | 令和2年2月22日（土） 13:00～ |
| 【場 所】 | 明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン3階 アカデミーホール
（東京都千代田区神田駿河台1-1） |
| 【内 容】 | ◇第1部 演奏「読売日本交響楽団によるアンサンブル」
紀州徳川家ゆかりの南奏音楽文庫関連曲
◇第2部 基調講演 井沢 元彦（歴史作家）
◇第3部 パネルディスカッション
〈パネリスト〉井沢 元彦、徳川 宜子、山下 茂、仁坂 吉伸
〈コーディネーター〉清岡 央 〈司会進行〉須磨 佳津江 |
| 【申込方法】 | 事前予約制（全席自由、先着1,000名） ※参加無料
○電話またはホームページから申し込み ○手話通訳あり（別途申込不要） |
| 【申 込 先】 | 明治大学リバティアカデミー事務局 TEL 03-3296-4423
URL https://academy.meiji.jp
※電話申込受付時間〈平日〉10:30～19:00
〈土曜〉10:30～15:30 |
| 【問合せ先】 | 和歌山県文化学術課 TEL 073-441-2052 |
| 【主 催 者】 | 〈主催〉和歌山県・明治大学 |

●南紀白浜空港 機材大型化に伴う空港利用促進策について

先月号でお伝えしましたように、南紀白浜空港が平成30年度において、開港以来過去最高の搭乗数と平均搭乗率を記録し、南紀白浜空港羽田線では、羽田行きの最終便を中心に座席の確保が困難な状況が続いていたことを受け、10月27日から朝夕の2往復便について、大型機材ボーイング737-800が定期就航しています。



大型機材の導入で95席から165席に

県では、この機会を逃さず、観光、ビジネス等で本県にお越しになる方の航空機利用や県内から首都圏へ出かける方の航空機利用の利用促進を図る取組の一つとして「南紀白浜空港サポーターズクラブ」を設立しました。

サポーターズクラブに加入いただくと、空港レストランでお食事の際、コーヒー1杯無料になるサービスや、空港内店舗でのお買い物の際、10%の割引を受けられるサービスをはじめ、空港利用の便利でお得な情報の提供や空港内広告スペースでの企業広告の一定

期間無料などの特典が受けられます。なお、入会費、年会費は無料です。

また、10月27日の大型機材の定期就航から令和2年3月28日の期間中に南紀白浜空港～羽田線を利用いただいた方を対象に、毎月抽選で航空券や特産品が当たる「大型化記念キャンペーン」を実施しています。

一方、現在、南紀白浜空港の運賃は、様々な割引を御利用いただくことで、大変安くなっており、南紀白浜空港～羽田空港間の所要時間が1時間5分であることを合わせて考えると、大変便利な交通機関となっています。

皆さんにも是非このお得な期間中に南紀白浜空港を利用いた

キャンペーンチラシ
いただき、便利さを実感いただければと思います。

【南紀白浜～羽田間の運賃（令和元年10月1日時点）】

○大人普通運賃（通常時）33,100円

- | | |
|------------------|------------------|
| ・75日前までなら | ウルトラ先得：7,000円～ |
| ・55日前までなら | スーパー先得：9,900円～ |
| ・28日～45日前までなら | 先得：10,700円～ |
| ・7日前、3日前、1日前までなら | 特便割引7：11,700円～ |
| | 特便割引3：12,200円～ |
| | 特便割引1：13,200円～ |
| ・また、65歳以上なら | 当日シルバー割引：15,500円 |

※詳しくは、JAL web サイトで御確認ください。

●わかやまサイクリングフェスタ2020を開催します

県では、「サイクリング王国わかやま」として、地域の魅力を満喫できるサイクリングルートの利用環境を充実させ、全国から多くのお客様にお越しいただこうと取り組んでいます。また、県内全域に整備された800kmにわたるサイクリングルートを「WAKAYAMA 800」と名付け、サイクリストをはじめ全国に発信しているところです。

そのようなWAKAYAMA 800のルート（白浜～すさみ～古座川～串本～潮岬～白浜＜約160kmのコース＞）がこの度、樫（えい）出版社が発行するサイクリング専門誌「Bicycle Club（11月号）」において、『日本のベストバイシクルルートトップ10』に選出されました。

海、山、川の絶景を満喫でき、走りごたえのあるダイナミックなこのコースには、サイクリストに優しい環境が充実しており、初級者、上級者ともに楽しめること等が選ばれた理由です。

「サイクリング王国わかやま」への道をひた走る本県では今年度も、大規模サイクリングイベント「わかやまサイクリングフェスタ2020」を令和2年3月22日に開催します。大会公式ホームページにおいて申込受付が始まっておりますので、是非御参加いただきたいと思います。



昨年度のスタートの様子



昨年度の走行風景

【概要】

- ・お申込み：大会公式ホームページ（申込期限：令和2年1月31日（金））
- ・開催日時：令和2年3月22日（日）
- ・前日イベント：令和2年3月21日（土）14時～17時
- ・スタート兼ゴール：和歌山マリーナシティ（和歌山市毛見1527）
- ・走行コース
 - ◇空海190km・・・高野山の大門や壇上伽藍を通過する超上級者コース
 - ◇幸村160km・・・紀の川沿いを走り丹生都比売神社を通過する上級者コース
 - ◇吉宗100km・・・山田ダムや真国川の清流などの景色が楽しめる中級者コース
 - ◇孫市60km・・・日本遺産「絶景の宝庫和歌の浦」を通過する初級者コース
- ・エイドステーション（休憩所）では、紀州梅バーガーや和歌山ラーメン、「果樹王国」和歌山のフルーツなどの地域の特産品で参加者をおもてなしします。
- ・前日イベントでは、マグロ解体ショーや自転車展示試乗会が催されます。



大会公式HP

●“紀伊山地の霊場と参詣道”世界遺産登録15周年記念キャンペーン実施中

これまでも個別にお伝えしてきましたが、今回改めて、今後も実施される“紀伊山地と霊場の参詣道”の世界遺産登録15周年記念キャンペーンをまとめてお知らせいたします。

キャンペーンは令和2年3月31日までとなっておりますので、是非皆さん、この機会

に和歌山にお越しいただき、高野山、熊野をはじめとする故郷の魅力を御堪能いただければと思います。

【“紀伊山地の霊場と参詣道”世界遺産登録15周年記念キャンペーン】

1. 期 間

～ 令和2年3月31日(火)まで

※15周年記念キャンペーン特設WEBサイト
→ <https://15th.koyasan-kumano100.jp/>



QRコード

2. 特別企画

(1) 世界遺産社寺等での特別企画

期間中、ふだん見ることができない秘宝等の特別公開やライトアップ等を実施します。

世界遺産社寺での特別公開、特別拝観、ライトアップなど

- 高野山エリア 金剛三昧院 令和元年度特別開帳 など
- 熊野エリア 熊野本宮大社 「特別瑞垣内参拝」、大斎原ライトアップ
熊野速玉大社 記念特別展「熊野権現信仰の世界-熊野速玉大社の懸仏-」 など



熊野本宮大社

大斎原

熊野速玉大社

熊野那智大社

➢ 世界遺産以外の社寺においても特別企画を実施

日前神宮・国懸神宮、竈山神社、伊太祁曽神社、淡島神社、紀三井寺、紀州東照宮、和歌浦天満宮、玉津島神社（以上、和歌山市）、藤白神社（海南市）、道成寺（日高川町）

※備考：実施期間は各社寺により異なります。

(2) ウォークイベントの実施

期間中、高野参詣道や熊野古道を歩くイベントを実施します。

世界遺産登録15周年・参詣道環境保全トレッキング（県主催）

- 熊野古道大辺路「タオの峠～長井坂～茶屋の壇」を含むコース 2月29日(土)

* その他、地域団体でも「高野参詣道」「熊野古道」のウォークイベントを実施



(3) 世界遺産登録15周年記念「10万円プレゼントキャンペーン！」

県内宿泊施設に2泊以上宿泊する方を対象に、現金10万円やプレミア和歌山推奨品を抽選でプレゼント

＜応募期間＞ ～ 3月13日(金)

3. 二次交通の充実

「京都駅～高野山」（新規）、「関西国際空港～高野山」、「高野山～熊野」

「高野山・高野山麓周遊」などのアクセスバスが期間限定で運行



4. 交通事業者とのタイアップ

(1) JR西日本

- 「好きなん、和歌山」キャンペーン（10月1日(火)～12月31日(火)）

紀伊山地の霊場と参詣道 世界遺産登録15周年 ～高野山・熊野への誘い～

(2) 南海フェリー

- フェリーで快適わかやま周遊TRIP（9月1日(日)～3月31日(火)）など

5. 和歌山県・奈良県・三重県 三県連携事業

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の構成資産を有する、和歌山県・奈良県・三重県の三県が連携して、紀伊半島地域の観光振興と地域の活性化を図る。

(1) 聖地巡礼ツアーの実施（9月18日(水)～1月29日(水)）

* 首都圏発着で「吉野・高野山・熊野・伊勢」全ての聖地を巡る3泊4日のツアー

(2) 吉野・高野・熊野スタンプラリー（7月27日(日)～1月31日(金)）

* 各県5箇所にスタンプを設置し、全15箇所スタンプ押印の方に抽選で特産品等をプレゼント

など

●ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)の案内

ふるさと和歌山応援寄附は、「ふるさと和歌山を大切にしたい」、「和歌山を応援したい」という思いを具体化するための制度です。これまで多くの御寄附と力強い応援メッセージを数多くいただいております。

県では、ふるさと和歌山応援寄附を「世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』の保全や活用」や「がん対策の充実」、「生涯スポーツ・文化の振興」など10の分野で活用させていただいております。

御寄附につきましては、郵送や振込みで行うことができますが、クレジットカードで行う場合は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」(<https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000>)のサイト上で、簡単に申込みとクレジットカードによる決済を行うことができますので御利用ください。

和歌山県外にお住まいの方のみ対象となりますが、1万円以上の御寄附をいただいた方には、プレミアム和歌山の事業者から御協力をお願いした207品目の返礼品の中から1品をお選びいただきお届けしています。

7月より返礼品の拡充を行い、品数の増加に加え、寄附金額の価格に応じて返礼品を選んでいただけるようになりました。和歌山県が誇る優良産品(プレミアム和歌山)を是非御堪能ください。

また、返礼品とは別に、2千円以上の御寄附をいただいた御希望の方に「和歌山ファンクラブ」(和歌山県観光連盟所管)への入会権を贈呈しています。御入会いただくと、刊行情報誌「紀州浪漫」の送付など、魅力ある特典がございます。お申込みはふるさとチョイスからお願いします。

ふるさと和歌山応援寄附についての詳細は、和歌山県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」に掲載していますので、是非御覧ください。

これからも、ふるさと和歌山応援寄附に御協力いただきますよう、お願い申し上げます。



○寄附金控除のしくみ (例)

寄附金10,000円の場合		
所得税 約800円	住民税 約7,200円	適用下限額 約2,000円
← 控除額合計約8,000円 →		

全額控除される寄附金額の目安

自己負担額2,000円を超える金額が全額控除される寄附金額の目安は下の表のとおりです。

【注意】下の表はあくまでも目安としてお考えください。

単身者の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	28,000円
400万円	42,000円
500万円	61,000円
600万円	77,000円
700万円	108,000円
800万円	129,000円
900万円	151,000円
1,000万円	176,000円
1,500万円	389,000円
2,000万円	564,000円

夫婦、子2人の場合

給与収入	寄附金額目安
300万円	—
400万円	12,000円
500万円	28,000円
600万円	43,000円
700万円	66,000円
800万円	85,000円
900万円	119,000円
1,000万円	144,000円
1,500万円	361,000円
2,000万円	536,000円

お礼の品一覧

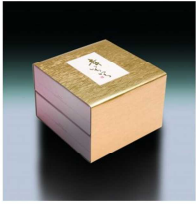
1品お選びいただけます！

61  「和歌のめぐみ」2本入りセット (桃酒・みかん酒) 和歌のめぐみ 桃山の桃酒 1本 和歌のめぐみ 有田のみかん酒 1本 【(株)世界一統】	62  有田みかんスパークリングワイン 5本セット みかんシュワッ酒 330ml×5本 【花野食品】	63  純米吟醸「紀伊国屋文左衛門」 化粧箱入 純米吟醸「紀伊国屋文左衛門」 1.8L 【中野BC(株)】
64  熊野の森からの贈り物 「熊野の香り」セット 熊野の香り 熊野杉・Shibahara 木箱入りアロマオイル×1本 アロマウォーター×1本 【(株)エムアファブリー】	65  消臭・調湿(不織布入) 紀州備長炭入の大型消臭パック 1.8kg入 【紀伊の森】	66  つみきゅ つみきゅ 24個 【(株)山長商店】
67  森のねコトイレ システムトイレ用猫砂 2.5L×3袋 【川口建設(株)】	68  イノブタ「イブ美豚」 しゃぶしゃぶ・ステーキ プレミアセット ローススライス200g×1・バラスライス200g×1・ウデスライス200g×1・肩ロースステーキ120g×3・特製だし1000ml×1・ステーキソース×3 (株)イブファーム	69  まるごと！「紀の国みかんどり」 紀の国みかんどり(未調理・真空パック) むね肉・ささみ・手羽元・手羽先・もも肉・肝・砂ずり 合計約1.5kg (株)雑治商店

お礼の品一覧

70  紀州うめどりフレッシュチキン セット 紀州うめどり もも肉1kg・ムネ肉1kg・ささみ1kg (有)中田鶏肉店	71  熊野牛A5・A4ランク肩ロースすき焼き・しゃぶしゃぶ用 熊野牛A5・A4ランク肩ロースすき焼き・しゃぶしゃぶ用 400g (株)MeatFactory	72  あら川の桃 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 紀の里農業協同組合
73  和夏山の桃 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 戸口農園	74  朝採れ！樹上完熟いちじく 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 青木ファーム&デリ	75  温室新秋柿 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 まるしげ
76  木熟みかん 天 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 紀南農業協同組合	77  まりひめプレミアム「穂姫様」 まりひめプレミアム「穂姫様」(9もしくは12粒入) お届け12月下旬から2月末予定 限定20箱 お届け時期、入数の指定できません 和歌山県いちご生産組合連合会	78  熟姫(うれひめ)キウイフルーツ 熟姫(うれひめ)キウイフルーツ 約3.5kg×2箱 (54個:3Lサイズ)(60個:2Lサイズ)(66個:Lサイズ) お届け12月から2月末予定 お届け時期、サイズおよび入数の指定はできません 限定数:200ケース 紀の里農業協同組合

お礼の品一覧

79  和歌山の桃 3個入 恐れ入りますが、 今年の申込は終了しました。 戸口農園	80  紀州五代梅 紀州五代梅 550g (株)東農園	81  紀州五代梅 紀州五代梅 2000g (1000g×2個) (株)東農園
82  昔ながらのしょっぱい梅干 (しそ梅) しそ梅(赤しそ150g入り)700g×1 (塩分20%) (株)池本商店	83  幸いろいろ (幸梅漬+しそ梅) 幸梅漬500g (塩分約10%) しそ梅500g (塩分約20%) (株)池本商店	84  熊野古道を訪ねて こんぶ風味 (化粧箱タイプ) 紀州南高梅 こんぶ風味(塩分約8%) 500g入 (株)いなみの里梅園
85  熊野古道を訪ねて 優梅 (化粧箱タイプ) 紀州南高梅 優梅 (塩分約10%) 500g入 (株)いなみの里梅園	86  紀州南高梅セット (はちみつ・しそ) 紀州南高梅 はちみつ入り味梅 (塩分約8%) 500g 紀州南高梅 しそ風味 (塩分約 15%) 500g (株)いなみの里梅園	87  紀州南高梅セット 紀州南高梅 はちみつ入り味梅 (塩分約8%) 500g入 紀州南高梅 優梅 (塩分約1%) 500g入 (株)いなみの里梅園

お礼の品一覧

88  紀州南高梅夢葵彩の舞16粒と 紀州梅夢葵青紫蘇包み梅16粒 彩りの舞：はちみつ梅（塩分約8%）×4粒・しそ漬け梅（塩分約4%）×4粒・昆布包み梅（塩分約8%）×4粒・桜葉包み梅（塩分約8%）×4粒 合計16粒（210g） 青紫蘇包み梅：青紫蘇包み梅（塩分約8%）×16粒（210g） (株)紀和農園プロダクツ	89  紀州南高梅夢葵彩の舞25粒と 紀州はちみつ梅干（紀和の梅）1.0kg 彩りの舞：はちみつ梅（塩分約8%）×5粒・しそ漬け梅（塩分約4%）×5粒・昆布包み梅（塩分約8%）×54粒・桜葉包み梅（塩分約8%）×5粒・赤紫蘇包み梅（塩分約14%）×5粒 合計25粒（375g） はちみつ梅干：はちみつ梅干（塩分約9%）×1.0kg (株)紀和農園プロダクツ	90  こだわり熟うま南高梅 （うす塩味） 調味梅干250g×3個 坂忠商店
--	--	--

返礼品 207品のうち、30品を御紹介しました。

商品の詳細や他の商品を御覧になりたい方は、「ふるさとチョイス」を御覧ください。

和歌山県が誇る優良産品（プレミアム和歌山）を是非御堪能ください。

URL : <https://www.furusato-tax.jp/city/product/30000>



***** ふるさと和歌山応援寄附（ふるさと納税）に関しましては *****

★お問合せ・申込窓口★

T 640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 工藤、宮本

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

☆お問合せ窓口☆

102-0093

東京都千代田区平河町 2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 宮本

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

イベント情報(11月中旬～12月)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
11月下旬	田辺・弁慶映画祭	田辺市・紀南文化会館	田辺市観光振興課 0739-26-9929
11月下旬	獅子舞 奉納	田辺市・万呂須佐神社	田辺観光協会 0739-26-9929
		上富田町・八上神社	上富田町観光協会 0739-47-0550
11月下旬	紀州根来寺かくばん祭り	岩出市・根来寺	岩出市観光協会 0736-62-7101
11月下旬	新嘗祭（牛の舌もち投げ）	和歌山市・水門吹上神社	水門吹上神社 073-422-7007
11月下旬	古座川の秋まつり	古座川町 ・町立明神小・中学校	古座川町地域振興課 0735-72-0180
11月下旬	じゃばらの里の収穫祭	北山村・おくとろ公園	北山村青年会 0735-49-2331
12月上旬	ねんねこ祭り	串本町・木葉神社	木葉神社 0735-62-0470
12月上旬	仙人風呂開湯式	田辺市・川湯温泉	熊野本宮観光協会 0735-42-0735
12月上旬	白良浜イルミネーションイベント 「白砂のプロムナード」	白浜町・白良浜海水浴場	白浜観光協会 0739-43-5511
12月中旬	サンタが 大水槽にやってくる	海南市・県立自然博物館	県立自然博物館 073-483-1777
12月中旬	クジラの巨大模型 「すす払い」	太地町・くじらの博物館	くじらの博物館 0735-59-2400
12月中旬	しまい観音 厄除開運大根炊き	和歌山市・紀三井寺	紀三井寺 073-444-1002
12月下旬	大松明押し	かつらぎ町・下花園神社	かつらぎ町観光協会 0737-22-0300
12月下旬	カウントダウン花火大会	白浜町・白良浜海水浴場	白浜町商工会 0739-42-4686
12月下旬	時鐘堂の鐘つき	和歌山市・岡山	和歌山市観光協会 073-433-8118



自然・風物情報(11月中旬～12月)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
11月中旬	白良浜 防砂ネットで冬支度	白浜町・白良浜海水浴場	白浜観光協会 0739-43-5511
11月中旬	布引だいこん出荷最盛期	和歌山市布引	海草振興局農業水産振興課 073-441-3380
11月下旬	福定の大銀杏見頃	田辺市中辺路町	中辺路観光協会 0739-64-1470
11月下旬	子授け大銀杏色づく	古座川町・光泉寺	古座川町産業建設課 0735-72-0180
11月下旬	紅葉見頃 県内各所	和歌山市・紅葉溪庭園	和歌山城整備企画課 073-435-1044
		田辺市・奇絶峡	田辺観光協会 0739-26-9929
		新宮市・瀬 ^{どろきょう} 峡	熊野交通株式会社 0735-22-6220
12月上旬	冬の風物詩「海霧」	串本町・田原の海岸	串本町観光協会 0735-62-3171
12月上旬	センリョウの収穫	印南町・真妻地区	J A 紀州営農企画課 0739-72-3956
12月上旬	熊野本宮大社で 大しめ縄張り替え	田辺市・熊野本宮大社	熊野本宮大社 0735-42-0009
12月上旬	ウツボ天日干し	串本町大島漁港	和歌山東漁協 0735-62-0080
12月中旬	葉ボタン出荷	紀の川市・名手市場	J A 紀の里東部流通センター 0736-75-2564
12月下旬	和歌山城天守閣の しめ縄飾り	和歌山市・和歌山城	和歌山城整備企画課 073-435-1044
12月下旬	那智の滝ライトアップ	那智勝浦町・熊野那智大社	熊野那智大社 0735-55-0321
	那智の滝で 大しめ縄張り替え		
12月下旬	人気者 クマのベニーの 仕事納め(冬眠)	和歌山市・和歌山公園	和歌山城整備企画課 073-435-1044



奇絶峡(田辺市)の紅葉

～編集後記～

今月号の表紙は、昨年の和歌山城の紅葉溪庭園の写真です。鮮やかな紅葉で私たちを楽しませてくれました。今年はまだ見頃ではありませんが、ここ最近朝夕めっきり冷え込むようになりましたので、この和歌山だよりが皆さんに届く頃には見頃を迎えているかもしれません。

この季節になると、空気が乾燥してきます。普段の生活で乾燥して困るのは、一つが静電気です。皆さんも経験があると思いますが、ドアノブに触れた時や車のドアを開けようとした時の「ばちっ!」。あれです。触る前には一呼吸必要ですね。

また、風邪やインフルエンザの流行も始まります。空気が乾燥するとウィルスの飛散がさかんになる上、のどの粘膜も乾燥し防御機能が衰えるということです。今年は例年より早く流行すると言われていいますので、私も早々にワクチンを接種しました。

さらにもう一つ、気をつけないといけないのが火災です。乾燥だけが原因ではありませんが、建物のみならず人命にも被害が及びかねない災害です。沖縄県の首里城の火災や岐阜県白川郷の小火などが記憶に新しいところです。沖縄県の皆さんのシンボルのような首里城が全焼したことには本当に心が痛みます。防火対策もされていたはずなのに火災から護ることができず、関係者の方の無念の思いはいかばかりでしょう。負傷者が無かったことだけが救いです。

秋本番となり和歌山県でもイベントが盛りだくさんです。(P 18、19のふるさと歳時記に掲載) 皆さんも外出する機会が増えると思いますが、体調を整え、火の元を確認して外出するようにしましょう。

知事室 秘書課長 塩崎 裕子

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんでいただけますので是非御覧ください。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供ください。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等でお願ひします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/O10500/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2019年(令和元年)11月 No.139

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022